

# いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部  
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地  
印刷所 福祉村  
岩見沢市栗沢町最上350  
TEL (0126) 45-2721



## 謹賀新年



### 年頭のご挨拶

第12施設群長兼ねて  
岩見沢駐屯地司令  
1等陸佐 山下 拓路



令和六年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年、第十二施設群は、群独自の訓練に加え、第十一旅団をはじめとして他職種部隊と協同訓練を積み重ね、任務遂行に必要な練度を総合的に向上させることができました。また、四年ぶりに一般開放により、岩見沢駐屯地記念日行事を実施することもできました。小職以下、駐屯地隊員一同は引き続き、この岩見沢の地において地域の皆様に信頼される精強な部隊を目指して日々努力して参りますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国は、戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。我が国周辺国などは、この十年間で軍事的な能力の大幅な強化に加え、ミサイル発射や軍事的示威活動を急速に拡大・活発化させています。第十二施設群及び岩見沢駐屯地としてこのような状況を深く認識し、各種事態に対して即動し、任務達成できることと準備しておくことが必要です。また、国民や地域住民の安全・安心のためには、昨今頻発している想定外と呼ばれる自然災害への備えにも万全を期す必要があります。このためには、本年も小職以下駐屯地隊員一人一人がしっかりと物心両面の準備を万全にすることが必要不可欠だと考えています。

特に、我々の日々の練成訓練に際し、ご家族の皆様には大変なご苦労をお掛けしていることと思えます。ご家族の皆様や、地域の皆様から寄せられる応援とご理解は、我々の活動の原動力になります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。最後に本年が、新たな時代に向けた良い年となり、飛躍の年となりますことを祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



### 新年のご挨拶

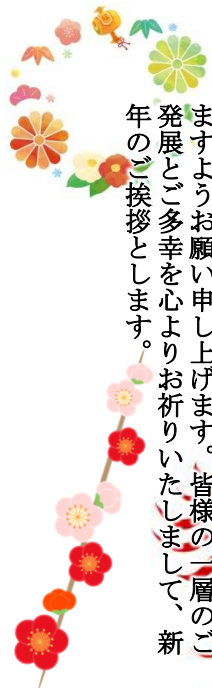
隊友会岩見沢支部  
支部長 藤原 恒雄

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまをはじめ駐屯地隊員の皆さまには、ご家族様共々明るい希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスも二類から五類へと位置づけが変更になり、四年振りにコロナ前の日常の生活が戻ってきました。岩見沢駐屯地も創立七十周年という節目を迎え、記念行事が盛会のうちに終わり、協賛団体の一つとして心から嬉しく思いました。また、支部も「隊友の集い」をはじめとする事業を計画通り行うことができたことは、皆さんの温かい理解とご協力の賜物であり深く感謝申し上げます。

今年辰年で、辰年は龍の年とも言われ、力強いエネルギーが溢れる一年とされています。支部もその勢いにのり、より一層の前進を図って行く所存であります。駐屯地所属部隊への協力では、隊員の皆さんが安心して任務に邁進できるよう、家族支援業務の充実を図ってまいります。また、会員相互の親睦をより深められるよう役員一同アイデアを出し合いながら、インシアティブを取って各事業を推進してまいりますので、今まで同様にご協力の皆さんの参加をお願いいたします。

改めまして、新春のお慶びを申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様の一層のご発展とご多幸を心よりお祈りいたしまして、新年のご挨拶とします。





# 令和5年度演習場秋季定期整備



第12施設群（群長・山下1佐）は令和5年10月30日（月）から11月8日（水）までの間、「令和5年度演習場秋季定期整備」を実施しました。

整備隊長（群長）は、開始にあたり「施設技術の発揮」「安全管理の徹底」の2点を要望しました。

第12施設群は北海道大演習場島松地区、然別演習場（5旅団支援）、矢白別演習場（14施設群支援）及び孫別演習場岩見沢の4箇所に分かれ方面の「道場化」に寄与しました。

第398施設中隊（中隊長・神谷1尉）は北大演10号道の装軌車道維持整備（200m）を担当し、360m<sup>3</sup>（ダンプ約65台）の骨材を敷き均し整形した他、混成で装軌車道整備（27km）や方面直轄部隊に対する施設技術指導を実施しました。第399施設中隊（中隊長・松村1尉）は北大演第2戦車道の路盤強化整備（40m）を担当し、新素材の「D・BOX」を活用し路盤強化及び排水性の向上を図りました。第400施設中隊（中隊長・古市1尉）は北大演装輪車道整備（27km）、溜拵浚渫、方面直轄部隊支援（伐採・RC堆積土除去）等を実施しました。第302坑道中隊（中隊長・高野1尉）は然別演習場で第5旅団が担任する戦車射場拡張工事を支援しました。本部管理中隊（中隊長・内城1尉）は岩見沢孫別演習場で外柵整備及び倒木除去（約230本）、偵察班は矢白別演習場でドローンによる測量支援を実施するとともに北大演島松地区の第2戦車道からドローンの映像を恵庭地区の指揮所に伝送するなど積極的にICTの活用に取り組みました。

11月3日（金）には防衛モニター及び駐屯地モニターに演習場整備での作業内容や隊員の雄姿を見学していただいた後、隊員が野外炊具で作った昼食を食べていただき「野外炊具で何百人もの食事を作るのは大変ですががんばってください。すごくおいしかったです。」とコメントをいただきました。

演習場定期整備は毎年春と秋に実施しており訓練基盤の充実整備を重視するとともに、方面直轄部隊に対し、積極的な施設支援や技術助言等を実施して、方面隊全体の施設技術向上に寄与しています。また、建設機械操作手の育成や新技術のICT施工等に積極的に取り組んで練度向上に努めています。

第12施設群は第3施設団の基準杭としてこれからも施設技術の向上と研究心をもって日々訓練に邁進していきます。



2戦車道整備



10号道整備



防衛・駐屯地モニターの昼食の様子



投射準備



投射の様子

第12施設群（群長・山下1佐）は、令和5年11月16日（木）から5日（土）の間、上富良野演習場（森戦闘射場）において「令和5年度M B R S 投射訓練」を実施しました。  
M B R S（92式地雷原処理車）は、地雷原処理用ロケット弾を発射し、数珠繋ぎ状になった爆破薬によって敵の地雷原に通路を開設して我がの機動を容易にします。この訓練では、ドローン及びICT機器を駆使し、機動支援中隊として効果的な障害処理能力の向上を図ることを目的として実施しました。  
当初、岩見沢駐屯地及び孫別演習場において、事前訓練・予行を実施し、練度を向上させた後、訓練場を上富良野演習場へと移動し投射訓練を開始しました。  
戦闘射場では、地雷原処理用ロケット弾を投射した際の敵陣地に対する効果について検証するため、弾着区域内に露天掩体及び簡易掩壕を構築し内部に板や風船を設置して爆破による衝撃が人員に及ぼす影響を確認しました。  
第12施設群は、今後も貴重な実射訓練を重ねて、障害処理能力を向上を図るため、日々訓練に邁進してまいります。

## 令和5年度M B R Sの投射訓練

# 隊友会だより

## 令和5年度岩見沢支部忘年会の開催

札幌地方隊友会岩見沢支部は小雪降る12月16日(土)の夕、市内の結婚式場において恒例行事である忘年会を隊友30名、岩見沢駐屯地から第12施設群長 山下1佐以下指揮官・幕僚・先任上級曹長等の25名、支部特別会員である岩見沢市議会議員1名の合計56名の参加をもって4年振りに開催しました。また公務のため参加できなかった総務副大臣 渡辺衆議院議員、留萌市選出の浅野道議会議員より丁寧なメッセージとご祝電をいただきました(両先生も支部特別会員)。

会は藤原支部長の開会の挨拶後、駐屯地司令 山下拓路1佐、峰議長からご祝辞を頂くとともに、松平業務隊長の乾杯により祝宴となりました。

司令からは隊友会と連携した隊務運営への期待、峰議員からは自衛隊を支える隊友会員と隊員の日頃の教育訓練への敬意と益々の防衛基盤の増強等についてのお話を頂きました。岩見沢市民と自衛隊との架け橋となるべく活動を続けている支部にとりましては励みとなるものであります。

祝宴の中で、余興としての抽選会では当選確率50%強であり笑顔は更に広がりました。またそれぞれのテーブルでは互いの近況報告と思い出話、現役隊員からは平素の教育訓練の苦労話などの会話で盛り上がり、限られた時間の中で楽しく語り飲んで食べて1年の疲れを癒すことができました。

宴の最後は、第12施設群副群長 渡邊2佐により来年も元気に活躍することを祈願する万歳三唱をもって令和5年度支部忘年会を盛会のうちに締めくくることができました。



参加者集合写真

2023.12.16



同じテーブルで楽しむ現職隊員

## 岩見沢駐屯地の実施する冬の交通安全運動への参加

支部は11月14日(火)の小雪が降る中の早朝、岩見沢駐屯地の実施する冬の交通安全運動に参加し駐屯地部隊と合同で「旗の波作戦」を実施しました。

岩見沢駐屯地正門前を走る道道岩見沢桂沢線沿いにて、駐屯地隊員とともに支部長以下隊友8名をもって通過する車に交通安全を呼びかける黄色の「交通安全旗」の旗振りを行い交通安全意識の高揚を図りました。本行事は岩見沢駐屯地が、北海道庁・北海道警察などが主催する冬の交通安全運動に合わせ実施しているものです。

約30分の短い間ではありましたが、年齢67歳から75歳までの隊友は隊員とともに元気に旗をはためかせました。通行した車両約110台の中には手を振り激励の挨拶も頂きました。岩見沢駐屯地とともに冬の安全運転・事故防止意識の向上に寄与することができました。

札幌地方隊友会岩見沢支部  
副支部長 高柳 敏光



参加者集合写真

2023.11.1



駐屯地前を通行する車に  
呼びかけする隊友

2023.11.1

# 1976年生まれ

・群検開「優秀」を目指し、隊務の充実を図る。

群本部 山下1佐

・常に頭をフル回転して職務を遂行する。

群本部 陶山3佐

・「おもいやりの心を常に持つ。」

群本部 中山2尉

・常に明るく前向きに健康管理に留意する。

群本部 長谷川2尉

・新しい趣味を見つける。

本管中 西原准尉

・体力の更なる向上と腰筋バックの形成

本管中 細野曹長

・怪我をしない

本管中 石川1曹

・施設科を愛し12群を愛し「広報魂」全開で活躍します。

本管中 堤1曹

・健康第一

400施中 新岡2曹

仕事の効率化、残業減

2直支 坂梨曹長

・団 結

2直支 須台曹長

・ハッピーリユース

2直支 多田2曹

・フルマラソンサブ3.5 昨年以上に健康管理に留意する。

業務隊 齊藤曹長

# 2024年男(女)の抱負

## 1976年生まれ

・自己成長を果たし、人間関係を大切にす  
る

業務隊 上村2曹

・初志貫徹

業務隊 山崎事務官

## 1988年生まれ

・広い視野、家族円満!

398施中 川戸2曹

・タバコの本数減らす。

398施中 門間3曹

・焰雲だせるように頑張ります。

398施中 森3曹

・安全第一

400施中 大橋3曹

・体力向上

400施中 山田3曹

・一生懸命

2直支 堀2曹

・無病息災

2直支 鈴木3曹

# 2000年生まれ

・親孝行する。

本管中 海老澤3曹

・私生活を充実させる

398施中 岩崎3曹

・怪我をせずに仕事に邁進する

398施中 志賀3曹

・日々努力

400施中 沖田3曹

・陸曹目指して頑張ります。

302坑中 星野士長

・初志貫徹

業務隊 松田事務官

・早寝早起き

業務隊 吉田事務官

・去年の学びを活かし、日々成長し続ける

業務隊 山本事務官



## 人 事 往 来

### 【第12施設群】

1等陸尉へ

松村 卓

(399施中)

1等陸曹へ

武蔵 健

(本管中)

山口 由仁

(398施中)

榎木 正人

(399施中)

2等陸曹へ

杉本 一生

(本管中)

富所 卓矢

(399施中)

笹谷 幸太

(302坑中)

宿南 尚之

(302坑中)

作田 尚之

(302坑中)

3等陸曹へ

小崎 優也

(399施中)

須藤 千晴

(400施中)

塚脇 帆加

(400施中)

陸士長へ

野田 陽菜

(本管中)

下モ 知瑛

(398施中)

阿部 海翔

(398施中)

櫻井 倫司

(398施中)

平野 蒼太

(399施中)

秋山 瑠星

(400施中)

1等陸士へ

佐々木 成田 大翔

(本管中)

2等陸曹へ

下坂 なつめ

(400施中)

3等陸曹へ

山本 涼介

(本管中)

陸士長へ

神谷 一穂

(本管中)

1等陸曹へ

米田 裕貴

(本管中)

2等陸尉へ

近藤 大秋

(本管中)

(以上、1月1日付)

## 昇 任

## 異 動

★転入★

【第12施設群】

第399施設中隊

曹長 坂井 大地(幹候学・久留米)

(1月24日付)

お め だ と う

ご結婚おめでとう

こんにちは赤ちゃん



本管中 畑澤3曹  
妻 舞子(まいこ)さん  
R5. 12. 25入籍

345会計隊 山本(宮本)2曹  
夫 泰地(たいち)さん  
R5. 11. 22入籍

398施中 山内2曹  
長女 天音(あまね)ちゃん  
R5. 10. 29生

第2直接支援中隊 本多3曹  
次男 大晟(たいせい)くん  
R6. 1. 5 生



防衛省 職 員 団 体 傷 害 保 険  
 <総合賠償型・親介護補償型(特約)オプション>  
 <団体長期障害所得補償保険「長期所得安心くん」略称:GLTD>  
 防衛省 退 職 後 団 体 傷 害 保 険  
 防 衛 省 共 済 組 合 がん 保 険  
 団 体 取 扱  
 <お見積・資料請求 http://webby.afac.co.jp/bouei/>  
 防 衛 省 共 済 組 合 火 災 保 険  
 団 体 取 扱  
 ☆ その他各種の損害保険  
 【取扱代理店】 弘濟企業株式会社  
 詳しくは、下記の駐屯地保険常駐員にご相談ください。  
 岩見沢駐屯地: 西野 孝一 0126-22-1001(内線338)

Pub  
 あおき  
 岩見沢市2条西2丁目  
 0126-24-8085

まごころ 株式会社  
 TKK トッキュウ  
 Tokkyu  
 物流・・・  
 それは“まごころ”のネットワーク  
 本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9  
 TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053  
 http://www.tokkyu-group.jp  
 (札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)

SNACK  
  
 北の国から  
 飲み放題 3300円(5名様から)  
 岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主平井  
 0126-(22)-8873

千葉電気工事株式会社  
 代表取締役 千葉賢司  
 岩見沢市東山10丁目6番3号  
 電話(0126)24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で  
  
 Swamizawa Seiankaku  
 岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目  
 TEL.0126-23-4581  
 0120-20-1143

Electric Life Creator  
 SOIDEN  
 省エネ・節電のスペシャリスト  
 株式会社 創電  
 本社 岩見沢市大和2条2丁目17番地  
 TEL.(0126)22-1434(代) FAX.(0126)24-9155  
 札幌営業所/札幌市内別荘が別荘2条2丁目3番14号SDビル3F  
 TEL.(011)895-7755 FAX.(011)895-7701  
 三笠営業所/三笠山いちきり16-8  
 TEL.(0126)73-1141 FAX.(0126)73-1186

EVENT HALL  
 駅東市民広場  
 イベントホール赤れんが  
 多彩な催しにご利用いただける施設です。  
 お気軽にお電話ください。0126-22-5871  
 岩見沢市有明町南1番地14  
 株式会社 振興いわみざわ  
 代表取締役 五十嵐 一朗

NEW1 NEWin1  
 札幌支社 岩見沢営業部  
 能美 征恵  
 〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1  
 Tel.0126-22-4813  
 防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員  
 加藤 真奈美  
 〒068-0822 岩見沢市日の出台4丁目313  
 Tel.0126-22-1001 内線338  
 日本生命保険相互会社 001-23-021

確かな安心を、いつまでも  
 明治安田生命  
 陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当  
 小林 美香  
 明治安田生命保険相互会社  
 札幌支社 岩見沢営業所  
 〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1  
 TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

自衛隊退職者雇用協議会  
 岩見沢支部  
 事務局: 岩見沢商工会議所内  
 支部長: 松浦 淳一  
 TEL: 0126-22-3445

HOKKAIDO GREEN LAND  
 Hotel SunPlaza  


鋼材・鉄骨工事・サッシ・シャッター・セメント・生コン・各種パイプ・配管資材・  
 衛生陶器・家庭金物・日曜大工材料・ハウスリフォーム  
 株式会社 柿本商店  
 〒068-0006 岩見沢市6条東14丁目6番地  
 TEL 0126-23-3939 FAX 0126-23-0648

タクシーのご用命は親切丁寧  
 T.0126-25-2121  
 にご用命ください  
 日の出交通株式会社  
 岩見沢市大和2条9丁目19-5

【防衛省岩見沢駐屯地担当者】  
 小川 恵子  
  
 HELLO KITTY  
 © 2022 SANRIO CO., LTD.  
 APPROVAL No. L621729  
 富国生命保険会社 (共栄火災 代理店)  
 札幌支社 岩見沢営業所 (セコム損害保険 代理店)  
 〒068-0024 岩見沢市四条西8-1 ヤマシチ 4.8ビル 2F  
 TEL: 0126-23-1971 FAX: 0126-23-1974  
 未来のとびら 100% Road to 3コク生命  
 03-003-0058 (2022.10.1)

エックス Instagram ホームページ  
  
  
  
  
  
  
 Instagram

# 令和6年駐屯地訓練始め

岩見沢駐屯地（司令・山下1佐）は令和6年1月10日（水）「令和6年訓練始め」を実施しました。訓練始めとして今年1年の勢いをつけるため、綱引きを行いました。参加チームは第12施設群の群本部及び各中隊の5個チームと第2直接支援中隊及び業務隊の全8個チームのトーナメント戦で行い、各部隊、中隊は独自の作戦で勝負に挑み実施者も応援者も一丸となり真剣に綱引きに取り組み、大いに盛り上がった訓練始めとなりました。

勝ち上がった本部管理中隊と第302坑道中隊が決勝戦で対決し本部管理中隊が見事優勝を勝ち取りました。本訓練始めを通じ、岩見沢駐屯地は新年から部隊の団結の強化及び士気を高揚させ、令和6年の隊務を力強くスタートすることができました。



優勝した本部管理中隊



第400施設中隊



群本部



熱い応援をする隊員



業務隊



駐屯地朝礼で抱負を述べる隊員



駐屯地司令から岩見沢産ワインを贈呈



中隊長等との会食



抱負を湯呑みに揮毫しました

- |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 野田士長   | 大森士長   | 岡田士長   | 阿部士長   | 櫻井士長   | 小川士長   | 宮田士長   | 山田士長   | 平野士長   | 外屋敷士長  | 山田士長   | 秋山士長   | 泉谷士長   | 佐々木士長  | 神谷士長   |
| (398中) | (398中) | (398中) | (398中) | (398中) | (399中) | (399中) | (399中) | (399中) | (400中) | (400中) | (400中) | (302中) | (302中) | (2直支中) |

二十歳を迎えた隊員



揮毫後の記念撮影